

第5回 清水港カーボンニュートラルポート協議会 議事概要

日 時 : 令和5年1月26日(木) 13:30~14:30

開催形式 : 対面及びWEB形式

【議事概要】

○ 事務局からの協議

- ・ 清水港 CNP 形成計画（素案）について、前回の協議会後の各企業へのヒアリング調査結果をもとに、清水港の CO2 排出量推計値や水素・燃料アンモニア等の供給目標を精査した数値を示すとともに、2030 年度及び 2050 年における目標の達成に向けた削減計画や目標達成までのロードマップ等を示した。
- ・ 構成員に提示した削減計画の主な取組内容は次のとおり。ターミナル内においては、クリーンエネルギーの活用や荷役機械の電動化・FC 化等。ターミナルを出入りする船舶・車両においては、停泊中の大型船舶における陸電供給施設の導入検討やトレーラーの EV 化・FC 化等。ターミナル外においては、太陽光発電施設の導入や低炭素燃料への転換等。
- ・ 清水港 CNP 形成計画を策定することで、クリーンエネルギーの拠点化を目指すとともに、更なる CNP 形成の早期実現に向け、官民一体で技術革新による最新技術や施設の導入を推進し、産業・港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献していくことを確認した。

○ 質疑応答

- ・ 構成員からは、CNP 形成の将来イメージや今後の進め方等について意見があった。今後、事務局で調整の上、形成計画に反映させる予定である。

○ 今後の予定

- ・ 2 月中にパブリックコメントを実施。
- ・ 3 月には第 6 回清水港 CNP 協議会にて、パブリックコメントの意見を反映させた清水港 CNP 形成計画（案）を提示し、年度内を目途に公表を予定。